

---

◎議案第86号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（稲葉昭宏君） 日程第3、議案第86号 平成28年度松崎町介護保険特別会計補正予算（第3号）についての件を議題といたします。

議案の朗読は省略して、提出者から提案理由の説明を求めます。

○町長（齋藤文彦君） 議案第86号は、平成28年度松崎町介護保険特別会計補正予算（第3号）についてです。

詳細は担当課長をして説明します。

（健康福祉課長 馬場順三君 提案理由説明）

○議長（稲葉昭宏君） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑を許します。

○2番（渡辺文彦君） ちょっと歳入のところなんですけれども、2ページですね。ここで一般会計の繰入ということで、歳入の足りない分を補っているという現状が見えているわけなんですけれども、今後高齢化が進む中で、ますますこの給付費分、支出の部分は増えていくと思うんですけれども、国からきている補助金なり、交付金なりという部分が増えていかないと町とか基金に対する負担が大きくなっていくと思うんですけれども、その辺の今後の流れと、この基金が維持できるのか、その辺の今後の流れをちょっと聞きたいんですけれども・・・。

○健康福祉課長（馬場順三君） こちらの介護保険につきましては、保険料の見直しというのが3年ごとに行われておりまして、30年度から見直しの保険料が適用されますので、29年度において、それについては、内容について今後見直しも含めた中で検討していく必要があると考えております。

○議長（稲葉昭宏君） ほかにありませんか。

○5番（藤井 要君） これは、11ページになりますが、居宅介護サービス給付費が増えているわけなんですけれども、件数的に100件ほどということなんですけれども、これは、あえてサービス向上ということで、町の方から出向いてサービス・・・、増やしているというようなことが考えられるわけですか。それともお客さんというか・・・、お客さんじゃないかもしれませんが、そちらの方から自主的に申請があるのか、どちらの方でしょうかと思ひまして、内容をお聞きます。

○健康福祉課長（馬場順三君） 先ほど若干説明の中でも触れましたけれども、制度改正がござ

いまして、定員の少ない施設においてもこういったサービスが提供できるような形になったものですから、それに伴いまして、西伊豆町からも4施設くらい施設が新たに加わりまして、施設の方から認めて欲しいということで、町の方に申請が上がってくるわけですけれども。ですから、そういった利用者の増に伴いまして、そういった施設の方も増えてきているという形でございます。

○議長（稲葉昭宏君） ほかにありませんか。

○1番（伴 高志君） 3ページの歳出のところ、この介護予防サービスが減額になっているということで、これは町の考え方というのはやはりなるべく介護の必要がない・・・、長寿健康ということで、介護予防の・・・、そういうことをやっていくというような考えをまずお聞きしたいんですけれども・・・。

○健康福祉課長（馬場順三君） こちらは介護予防サービス等諸費につきましては、要支援の方、要支援1，2の方でございますけれども、この区分の該当者によるサービスの件数が減ってきたということに伴いました減少でございます。

町の方で介護予防に向けた取り組みというのは、従来どおり実施をしているところでございます。

○議長（稲葉昭宏君） ほかにありませんか。

（発言する者なし）

○議長（稲葉昭宏君） 質疑がないようでありますので、質疑を終結したいと思います、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（稲葉昭宏君） 異議なしと認めます。

よって、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

（発言する者なし）

○議長（稲葉昭宏君） 反対討論なしと認めます。

次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

（発言する者なし）

○議長（稲葉昭宏君） 賛成討論なしと認めます。

これをもって討論を終了します。

これより議案第86号 平成28年度松崎町介護保険特別会計補正予算（第3号）についての件  
を挙手により採決します。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

（挙手多数）

○議長（稲葉昭宏君） 挙手多数であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---